



福岡県
柳川市

魅力ある商品開発・発信

地域商社事業



広大な「筑紫平野」
豊饒の海「有明海」
張り巡らされた水路
長い歴史や文化のある柳川の
新しい魅力を発見しませんか？



柳川ってこんなところですよ・・・



【人口・世帯】

人口：61,573 人
世帯：26,547 世帯
(令和 6 年 11 月末)

【面積】

77.15km²

【交通アクセス】

福岡市から、西鉄電車で 49 分

九州自動車道みやま柳川 I C から車で 15 分

九州新幹線が停車する筑後船小屋駅や佐賀空港から車で 30 分程度



【地勢】

古くから開拓・干拓された大小規模の干拓地が魚鱗状に広がる海面干拓地帯。

標高は 0～6m の平坦な低地。

有明海は干満差日本一で大潮時には 6m。

【産業】

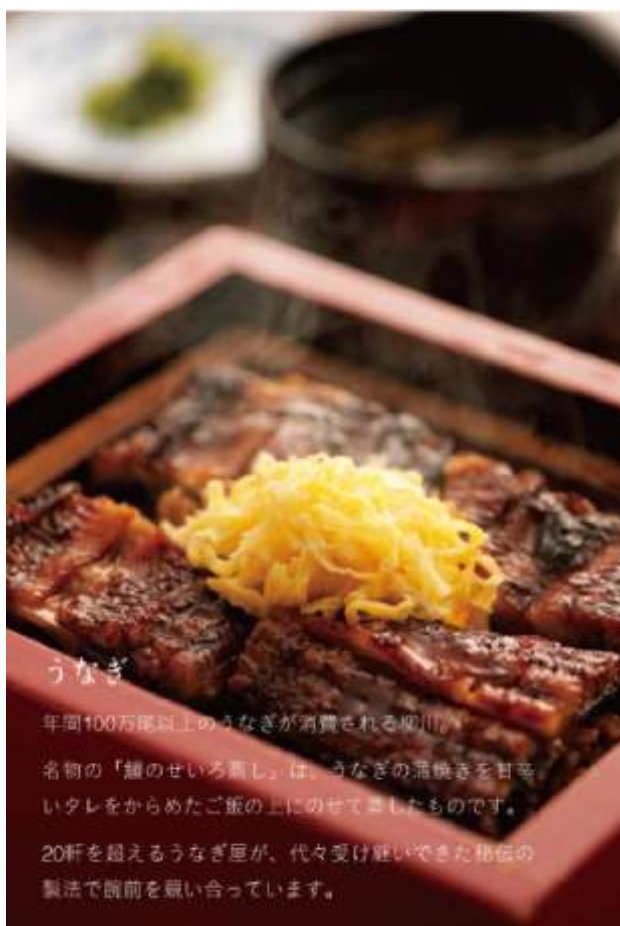
干拓地の米麦大豆をはじめとする農業や海苔の養殖を中心とする水産業など第 1 次産業の占める割合が、国県と比較すると高く、本市の基幹産業です。



【観光】

「川下り」、名物「鰻のせいろ蒸し」「柳川藩主立花邸 御花」、「雛祭り」、「北原白秋生家・記念館」、「武家屋敷」などコロナ禍前は年間約 125 万人（うち外国人約 20 万人）の観光客が訪れています。（「2019 年観光動態調査」より）





うなぎ

年間100万尾以上のうなぎが消費される柳川。
名物の「鰻のせいろ蒸し」は、うなぎの湯気蒸きを甘辛いタレをからめたご飯の上にのせて蒸したものです。
20軒を超えるうなぎ屋が、代々受け継いできた秘伝の製法で腕前を競い合っています。



白秋

詩聖北原白秋のふるさと柳川市。
「とんぼの眼玉」、「赤い鼻」、「雨ふり（雨市ふれふり）」、「待ちぼうけ」、「からたちの花」・・・人びとの心に残る多くの作品は、白秋が生まれ育ち、最も愛したまち、柳川が母胎です。

農産物

筑後早野の西南端に位置する柳川市。干拓による広大な農地では、米、麦、大豆をはじめ、ナスやアスパラガス、トマト、イチゴに巨峰、いちじくといったたくさんの農産物が栽培されています。



有明海の海産物

宝の海といわれる有明海には、姿も味わいも独特な魚介類が生息しています。柳川市には、7つもの漁港と九州屈指の魚種、取扱量を誇る魚市場があり、柳川のまちを歩けば、魚屋の多さに驚きます。



工芸

福岡県の伝統工芸品にも指定されている「柳川まり」、「柳川神燈」、「^{かたがね}柳川鍔」。柳川の人々が、遊びやお祭り、伝統行事など、日常の生活の中で共感し、受け継いできた文化が受け継がれてきたモノです。柳川の文化を身近に感じてほしいという思いからご紹介します。

○柳川市では、こんな事業に取り組みます！

柳川市は、福岡県内随一の観光地として「川下り」や「うなぎのせいろ蒸し」で知られるほか、有明海に面する全国有数の海苔の産地、日本三大吊るし雛に認定される「さげもん」など、歴史と文化が色濃く息づく地域です。

柳川市では、豊富な魅力ある地域資源を活用するために、農業、漁業、商工業、観光業が連携し、地域資源の発掘・磨き上げを行うことで、柳川ブランド認定品など数多くの商品を生み出してきましたが、その魅力は、まだまだ全国、世界的なものとする余地があります。

我々は柳川の魅力を全国、世界へ発信するため、今まで以上に地域資源の発掘・磨き上げ・販路開拓を行い、地域産業の活性化を図り、地域活性化の基盤となりうる地域商社の立ち上げを目指し、持続可能な発展を促進します。

○柳川は、地域おこし協力隊にこんな人を求めています！

- ・柳川のことを好きな（好きになる）人。
- ・柳川にしかない唯一無二の地域資源を発見、発掘してワクワクしたい人。
- ・消費者の目線に立って商品・製品の改善点などを提案できる人。
- ・マーケティングスキルを持っている（身に付けたい）人。
- ・柳川の地域資源をどんどんPRしたい、できる人。
- ・収益事業の構築ができる（やってみたい）人。
- ・柳川の行政、各種団体、事業者等との連携、協力できる人。
- ・柳川に是非、住みたい、住んでみたい人。

○柳川の地域おこし協力隊は…

- ・業務時間外に副業が出来ます。
- ・セミナーの受講などスキルアップの支援をします。
- ・頼りになる先輩の隊員もいます。
- ・定期的な交流会も予定しています。
- ・起業支援補助金制度があります。

○柳川市ではこれまで 30 名の隊員が活動

- ・退任後も柳川で活動する方が多数います。
- ・退任後、起業された方も多数います。お菓子屋、海苔商社、デザイナーなど。
- ・退任後、地元企業に就職された方もいます。

柳川市地域おこし協力隊募集要項

- 1 募集人員 2 人
- 2 任 期 最大 3 年
- 3 採用予定時期 令和 7 年 4 月以降
(要相談)



イベントでの PR 販売の様子（東京都）

4 ミッション

「魅力ある商品開発・発信と地域商社事業」（柳川の地域資源発掘・販路開拓・収益強化）

1 年目

- 1) 現状把握
 - ・柳川市の現状を調査し、地域資源や課題を明確化する。
 - ・就任当初の 1 か月を使ってフィールドワークやデータ分析をする。
- 2) 市場調査
 - ・人気の高い商品のトレンドを把握し、ニーズを分析する。
 - ・他の自治体の成功事例を参考にし、取り入れる要素を検討する。
- 3) 商品選定とブラッシュアップ
 - ・市内の事業者と連携し、魅力的な商品を選定する。
 - ・デザイン、品質、パッケージングなどの改善に取り組む。
- 4) 事業者へのヒアリング
 - ・週 1 回、4 事業者を対象にヒアリングを実施し、ニーズや改善点を把握する。
- 5) 研修会の開催
 - ・年 2 回、市内事業者向けに商品開発やマーケティングに関する研修会を開催する。
- 6) 商品素材の収集・加工
 - ・商品写真撮影やプロモーション素材の制作をする。
- 7) イベント・商談会参加
 - ・年 4 回、イベントや商談会に参加し商品の販売や PR 活動を実施する。
- 8) 販売拠点の検討
 - ・柳川市の商品を取り扱う販売拠点の立地や運営方法を検討する。
- 9) 事業の抽出
 - ・地域商社事業の核となる事業を選定し具体的なプランを策定する。

2 年目

- ・1 年目の業務を継続しながらより地域商社へ向けた実証実験する。

3 年目

- ・2 年目同様に事業を継続しながら、地域商社の設立の検討や準備する。

5 定住プラン

上記ミッションを実践した3年間の経験、培ったスキル、広げた人脈等をもとに

- ・1 事業者として起業（起業支援補助金が活用できます）
- ・市内事業者に就職（事業拡大、後継者育成）
- ・新たに設立予定の地域商社へ就職

等で定住するプランが考えられます。

6 募集対象

次の要件をすべて満たす方とします。

- (1) 応募時点で20 歳以上（性別は問いません）
- (2) 心身ともに健康で誠実に勤務できる方
- (3) 応募時点で3 大都市圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県の区域の全部）及び3 大都市圏以外の政令指定都市等（特別交付税措置される地域※）に居住している方で、委嘱後、柳川市に住民票を異動して居住できる方

※地域要件の確認は、「10(3)の問合せ先」までお問合せください。

- (4) 地域活性化に関心があり、ミッションを理解し、積極的に取り組むことができる方
- (5) 活動内容を積極的に企画・提案・実行できる方
- (6) ソーシャルビジネスやコミュニティビジネスに関心がある方
- (7) パソコン、携帯電話等の情報通信機器を使用でき、ワード、エクセル、ソーシャルネットワークワーキングサービス等の活用ができる方
- (8) 3 次選考で当地に来て面接が受けられる方（予算の範囲内で旅費の一部を負担します）
- (9) 普通自動車運転免許を持っている方

7 活動時間

○週5 日、7 時間 15 分/日

8 任用形態及び任用期間

- (1) 柳川市地域おこし協力隊設置要綱に基づき任用します。

- (2) 任用期間は最長３年間です（ただし、任用期間は年度ごとで活動に取り組む姿勢・成果等を勘案して翌年度の任用を決定します）。

9 報酬及び福利厚生等

- (1) 報酬（月額）223,674 円（市の規定に応じ賞与（期末・勤勉手当）有。この報酬から社会保険料の本人負担分が控除されます）。また、２年目以降、本人の実績に応じて昇給する可能性有。
- (2) 社会保険（雇用保険、厚生年金、健康保険）に加入します。
- (3) 隊員には市で借り上げる住宅に居住していただきます。
- なお、家族での移住等、自己都合により市が指定する住居に居住せず、市内で別途住居を借り上げる場合には、予算の範囲内で家賃の一部を市で負担します（光熱水費等、生活に必要な費用は隊員負担となります）。
- (4) その他、活動に必要な経費（消耗品費、研修参加費等）について、予算の範囲内で市が負担します。

10 応募手続

- (1) 応募受付期間

令和７年１月２７日（月）から、応募人数に達するまで

- (2) 応募書類（注）選考結果に関わらず、応募書類は返却しませんのでご了承ください。

①履歴書

（市販の履歴書等（JIS 規格の記載項目の記載があれば可）をご使用ください。
写真の添付及び携帯電話以外のメールアドレスの記入をお願いします。）

- ②柳川市地域おこし協力隊「魅力ある商品開発・発信と地域商社事業」応募用紙
（応募用紙は柳川市のホームページなどからダウンロードしてください）

③住民票の写し

令和７年１月２３日以降に取得した住民票の写し。

- (3) 送付・問合せ先

〒839-0293 福岡県柳川市大和町鷹ノ尾 120 番地

柳川市産業経済部 商工・ブランド振興課「地域おこし協力隊」担当 中島 宛

電 話：0944-77-8722（直通） / F A X：0944-76-1170

電子メール：nakashima-0672@city.yanagawa.lg.jp

市H P：http://www.city.yanagawa.fukuoka.jp/

11 選 考

(1) 1次選考（書類選考）

受付期間内に必着のこと。選考結果は、応募者全員に対し文書で通知するとともに、履歴書記載のメールアドレスにも通知します。

(2) 2次選考

1次選考合格者は、活動内容の説明及び面接による2次選考を web で実施します。選考結果は、応募者全員に対し文書で通知するとともに、履歴書記載のメールアドレスにも通知します。

(3) 3次選考

2次選考合格者は、活動内容の説明及び面接による3次選考を実施します。日時及び場所については、下記のとおりです。

※開催日は2次選考結果通知後に合格者と日程調整の上、決定します。

場所：福岡県柳川市内

※予算の範囲内で旅費の一部を負担しますので、旅行行程を提示していただきます。

《予定スケジュール》

1 日 (終日)	・ 柳川市の概況および地域おこし協力隊の説明 ・ ミッションの説明 ・ フィールドワーク（柳川市の名所やアンテナショップ見学など） ・ ご当地食堂で食事（地元食材を使った料理を食し、うちとけた雰囲気語り合う） ・ 面接（1 人 20 分程度）
-------------	---